

CHIGASAKI CITY MUSEUM OF ART EXHIBITION SCHEDULE

2019.04>>>09 展覧会スケジュール

※展覧会名や会期は変更する場合があります

企画展 展示室1・2・3

リチャード・ゴーマン KEIJO 行情

4月6日(土)～6月2日(日)



《スタック・スクエア》2018年 油彩・麻



《ラスト・スピル》2018年 油彩・麻

ダブリン、ミラノ、日本と世界中に制作拠点を持つアイルランドを代表するアーティスト、リチャード・ゴーマンの展覧会です。ゴーマンは1946年ダブリン生まれ。微妙な遊び心を感じさせるダイナミックな幾何学形体を組み合わせた作品で知られています。今回の展覧会では、谷崎潤一郎の文学から湘南への憧れを抱いていたゴーマンの、茅ヶ崎市美術館での展示を前提として制作した油絵と、25年以上通う岩野平三郎製紙所の越前和紙を用いた新作を発表します。アイルランドの映画監督ニール・ジョーダンが「感情的な幾何学形」と評した作品世界をぜひご鑑賞下さい。

共催展 展示室1・2・3

第37回茅ヶ崎美術家協会展

6月11日(火)～7月7日(日)

茅ヶ崎市および近隣で制作活動を行う茅ヶ崎美術家協会会員と一般公募による作品を展示します。

企画展 展示室1・2・3

美術館まで(から)つづく道

7月14日(日)～9月1日(日)



視覚感覚特性者と盲導犬と歩く 2018年6月



車椅子ユーザーの感覚特性者と歩く 2018年7月

美術館の周辺の道を、アーティストと聴覚障がい者、視覚障がい者、車椅子ユーザー、小さな子どもがそれぞれセットになり歩いたフィールドワークをもとに、視覚のみならず、聴覚、触覚、嗅覚などあらゆる感覚を用いて鑑賞する新たな作品を展開します。さらに、当館所蔵作品の中から萬鐵五郎、小山敬三、三橋兄弟治らが茅ヶ崎を舞台に描いた作品もあわせて展示し、この地を舞台に異なる時代を生きたアーティストたちの表現が交差する場となります。

企画展 展示室1・2・3

江戸の遊び絵づくし

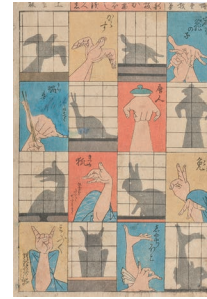
9月7日(土)～11月4日(月)



歌川国芳(みかけハコハあがとんだい・人だ)復刻版(主版:嘉永期(1850年頃))社美版



歌川芳藤(五拾三次之内猫之怪)弘化四一嘉永元年(1847-48)



歌川広重(新板かげほしづくし(からずほか)天保末期(1840-42)頃)

落語や川柳、滑稽本の流行に見られるように、江戸の文化に「遊び」の要素は欠かせません。洒落や風刺を描いた戯画や、たくさんの人が集まって一人の人物を作る「寄せ絵」。絵解きクイズの「判じ絵」。そして実際に使って遊べる双六や組立絵など、浮世絵版画に表現されたさまざまな「遊び絵」を紹介します。

2019.04>>>09 開館日カレンダー

4

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

5

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

6

日	月	火	水	木	金	土
					1	
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

7

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

9

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

● 休館日 ● 臨時休館日

【施設の利用について】

展示室2・展示室3・アトリエは貸出をしています。貸出期間や料金など詳しくは美術館HPをご覧ください。美術館(TEL0467-88-1177)までお問い合わせください。